

3/9

河川愛護モニター修了式



3月9日に真室川小学校において河川愛護モニターの修了式が行われました。真室川小学校の環境委員のみなさんには、1年間、小学校近くを流れる金山川を観察していただき、川に関する質問や意見などを、月に1度報告していただきました。修了式では鮭川出張所長から代表の児童に賞状や修了証が授与され、児童代表から1年間の振り返りの感想を発表していただきました。環境委員のみなさん1年間ありがとうございました。



2/27

防災教育



自然災害について学ぼう



小学校での防災教育の取り組みとして、真室川小学校5年2組において防災教育の授業が行われました。授業ではS50.8.6真室川水害や近年の主な大水害、砂防ダムや防災ステーションなど身近にある防災施設を学んだほか、ハザードマップを活用して自分達の暮らす地区にどのような危険があるのかを勉強しました。

自然災害から命を守るには、一人一人が災害時において適切な判断をしなければいけません。今回学んだ事を忘れず、これからも防災意識を高めていってください。

3/7

鮭の稚魚放流



日本に帰ってくるのは100尾のうち2〜3尾だそうです。



真室川小学校4年生のみなさんによる鮭の稚魚の放流が行われました。川へ放流された約1万尾の稚魚は、この後冷たい北の海を旅して大きくなり、約4年(3〜5年)で日本に帰ってきます。

4年後にたくさんの鮭がふるさとの川に帰ってくる事を楽しみに、稚魚の放流を行いました。

2 / 1 4 最上川中流毒沢地区堤防強化工事について

見学して
きました!

【施工業者】
(株)新庄・鈴木・柴田組

【工期】
平成29年3月23日～
平成30年3月15日

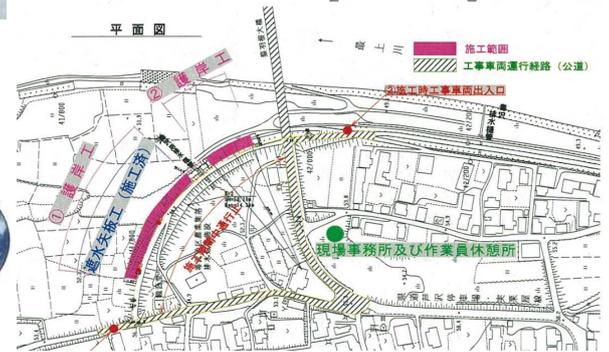
施工範囲図



Q 並べているブロックの重さは何キロなの～？

A (ひとつ)600キロです

重いんだね!



私達が見学してきました



今回見学した毒沢地区の工事は、増水時に堤防が崩れないよう遮水シートとブロックによって堤防を強化するという工事です。現場の方にお話を聞いたところ、冬季工事となる為、作業に入る前の除雪が大変との事でした。見学をした3～4日前にも50～60cmの降雪があったため、除雪をしながらの作業でした。工事をするにあたって特に気をつけている事は、クレーンを使っての作業なので強風で重機が倒れないように注意しているそうです。悪天候のなかでの作業は大変そうでしたが、ブロックを隙間なく並べていくクレーンの操作技術と作業員の連携が素晴らしかったです。このような現場を近くで見学できる機会はなかなかないので大変勉強になりました。現場のみなさんありがとうございました。

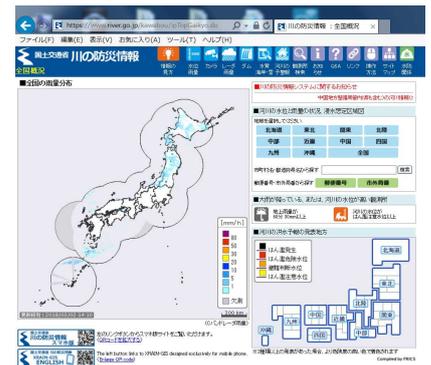
雪解けによる河川の増水に注意!



これから春になるにつれて雪解けが進み、川の水量が増えていきます。ひとたび雨が降ると一気に水かさが増して洪水になる恐れがあります。事前に天気予報を確認するなど、十分注意してください。

■川の水位や、ダムのリアルタイム状況は、国土交通省「川の防災情報」で確認することができますので、ご利用ください。

<https://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do>



お問い合わせ

〒999-5203
山形県最上郡鮭川村大字川口字鶴田野3018-4
国土交通省 新庄河川事務所 鮭川出張所 担当 柳川・小野
TEL 0233-55-3020 FAX 0233-55-3083
HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>

★「みずおと」をご覧になっての感想やご意見をお寄せ下さい。
★工事現場や河川管理施設を見学されたい方は鮭川出張所までご連絡下さい。

